

# みねまわり紀昌 市政だより

第13号

2007/6/18

発行者●

札幌市議会民主党・市民連合

〒064-0826札幌市中央区北1条西2丁目  
市役所17階

TEL 011-211-3212

FAX 011-218-5121



## みねまわり紀昌 二期目の抱負

「市民とともに  
市政課題に取り組みます。」



を通じて、世代を超えた交流を行い地域に元気がみなぎるような活動に取り組みます。  
また、「安心・安全で人にやさしい街」づくりです。  
子育てしやすい環境の整備や高齢者や障がいのある人たちにとっても住みやすい環境をつくることにより、子供の笑顔が見える、すべての市民が心豊かに生活ができ、元気に活動ができる環境づくりに取り組めます。

依然として厳しい財政状況や少子・高齢時代の進展など、経済・社会情勢が大きく変化している中で、山積する課題を先送りすることなく解決できることは早急に、時間がかかるものについては現実的な観点で計画をつくり、将来が見通せる状況でこれからの時代を担う若い世代に引き継ぐためにも全力で頑張ります。

そのためにはまず、「元気がみなぎる街」の実現が重要です。

地場企業、地域商店街への支援をはじめ、新産業の育成や製造業などの企業誘致を積極的に行うことにより経済を活性化し雇用の安定をはかり、自立した札幌市の財政基盤の確立と、同時に芸術・文化・スポーツなど

財政豊かな時のように行政が主導で「あれも、これも」の街づくりは限界がきており、これからは市民のみなさんが主役となって、今必要なことは何か、ムダをはぶき「あれか、これか」選択をして進めていくことが最も重要であり、その実現のために二期目も全力で取り組んでいきます。

さらには、地球環境と豊かな自然環境を守るために、ごみの減量・リサイクル、自然エネルギーの活用、二酸化炭素排出削減にも取り組めます。

区分	17年度		18年度		19年度	
	金額	増減	金額	増減	金額	増減
一般会計	7,935億円		7,840億円	▲1.2%	7,756億円	▲1.1%
全会計	15,553億円		15,476億円	▲0.5%	15,534億円	0.4%

「わたしの任期が6月までですが、新年度の肉付け予算が成立するまで、市政運営に空白が生じないよう、骨格予算といえども、札幌の街が元気で健やかに発展していくために手を休めることができない」とそう表明し、自らの施政方針「さっぽろ元気ビジョン」に沿って、主

中小企業などの支援策として、「札幌元気基金」が当初目標の500億円を超え、いまの見込みで547億円、1万274件になりさらに実績を伸ばしています。一方、建設業などの構造不況業種へは、家屋補修や除雪などの地域・生活ニーズと結びつける「コミュニティ型建設業創出事業」を現在5区から全区に拡大、中小建設業者などに引き続き支援を図ります。

4月の自治基本条例施行を踏まえ、地域まちづくり活動支援に「地域振興助成金」を増額し、元気なまちづくり支援事業を拡充して、まちづくりセンターを拠点とした地域活動の支援を図ります。少子化などの対応では、昨年本市の合計特殊出生率が1・0を割り込むという状況があり対策が求められます。具体的には、保育と幼児教育の機能を併せ持つ市立認定こども園(仮称)の整備、放課後児童の拠点となる11箇所の「ミニ児童会館」の整備を進め、2006年度改定の「子ども未来プラン」により保育所の定員増を図ります。

### 平成19年度

## 予算(骨格)のポイント

子育て支援、安全・安心な暮らし、教育環境の整備など提起

2007年度予算案の提出に当たり上田市長は、この4年間の総まとめとして本会議場でこの説明し、特に最近の社会情勢から子育て支援や安全・安心な暮らしの確保、教育の環境整備など重要な取り組みを、政策課題としてしっかり対応できる予算を提案したと力強く表明しました。

6項目を取り上げましたので、本紙では、その要旨を紹介いたします。

アップを図り、梅の観賞時間帯を拡大します。元気な経済、安心のある生活を目指します。

### 1の施策

元気な経済が生まれ、安心して働ける街さっぽろ

### 2の施策

健やかに暮らせる共生の街さっぽろ

また、高齢者や障がい者などの地域生活を支える取り組みを進めます。全地下鉄駅のエレベーター設置、市営住宅のバリアフリー化に着手します。

### 3の施策

## 世界中に誇れる環境の街さつぽろ

街の緑アップとしての「さつぽろふるさと森づくり」などを市民・企業との協働で進めます。地球環境問題では、CO2削減の効果的な展開や子どもたちへの環境教育の充実や円山動物園の環境と共生した取り組み。都心再生では、札幌駅前通地下歩行空間の整備、創成川通アンダーパスの連続化、市民会館に代わる市民交流複合施設の整備方針の策定を進めます。

### 4の施策

## 芸術・文化、スポーツを発信する街さつぽろ

11月を「芸術文化月間」と位置づけて、演劇、音楽、美術などのイベントを行う「アートのステージ」を開催します。スポーツ講習会を公園や学校などを会場にして、スポーツ活動のき

かけを提供します。

### 5の施策

## ゆたかな心と創造性あふれる人を育む街さつぽろ

いじめ問題は深刻な状況にあります。スクールカウンセラーをすべての小学校に派遣できるように拡充を図り、教育委員会内に専任相談員を配置します。特別な支援が必要な児童には巡回相談員をこれまでの3区から全区に配置します。校舎が老朽化した2つの中学校を環境に配慮した改築を進めると、校舎の耐震化も進めます。

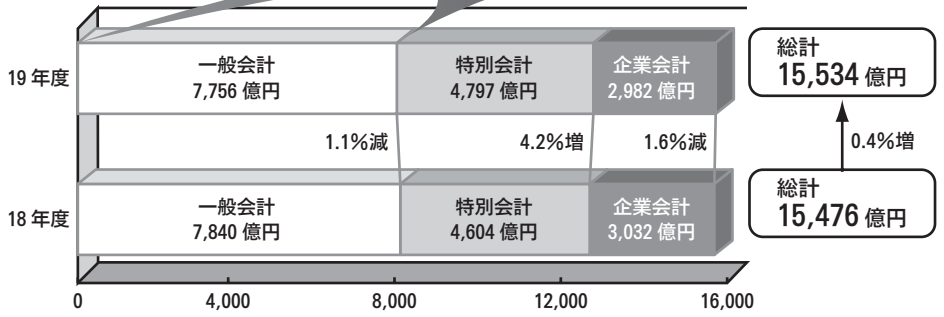
### 6の施策

## 基本目標以外のその他の取り組み

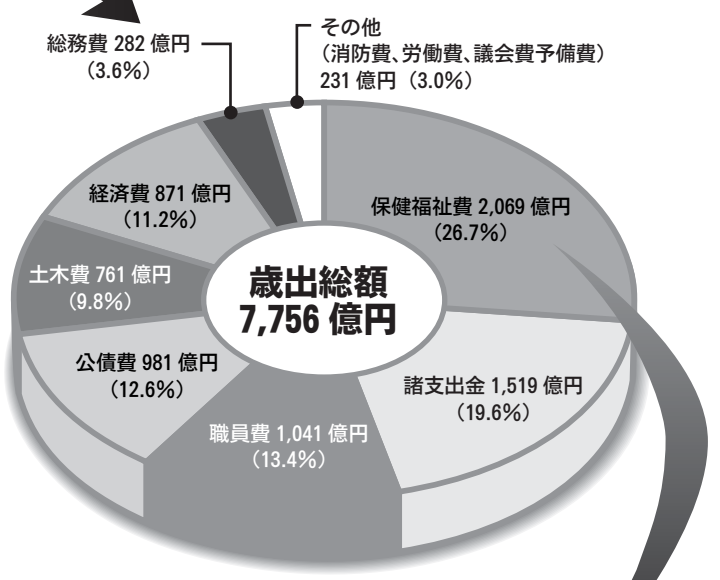
耐震性能が低い市有建築物の64施設を対象に「市有建築物耐震化緊急5カ年計画」に基づき新年度は29施設を実施。木造住宅の耐震診断の支援を継続します。地域の再開発（JR篠路駅西地区）やバリアフリー化（厚別副都心地区）などを進めます。新幹線の札幌延伸の早期実現に向けた活動の拡充を進めます。

## 札幌市財政状況

### 平成19年度全会計予算



### 一般会計歳出内訳



**一般会計とは**  
教育、福祉、ごみ収集、道路の整備など、札幌市の基本的な事業に関する会計で、本市の会計の中心をなすものです。特別会計と企業会計に属さないすべての歳入歳出が一般会計に計上されます。

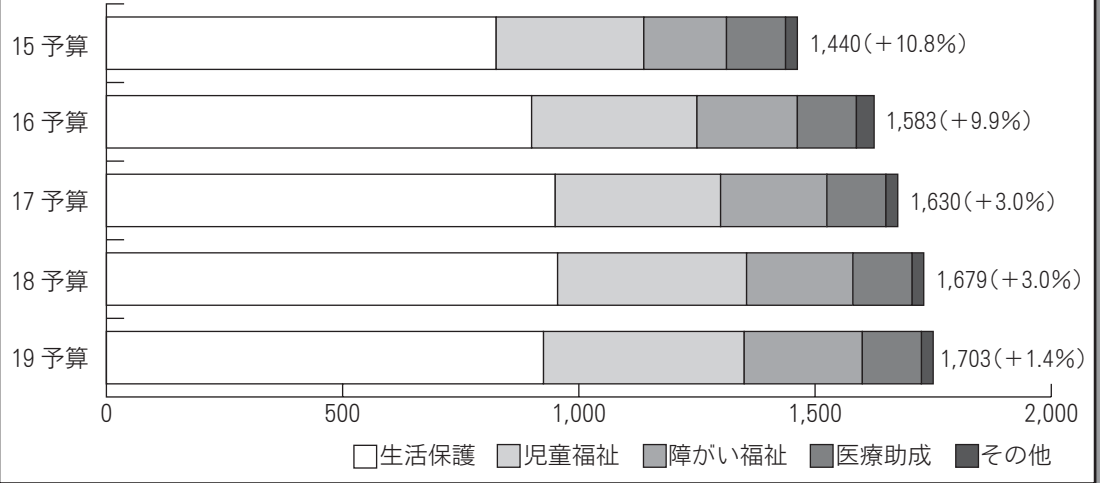
**特別会計とは**  
特定の事業を行う場合に、特定の歳入を特定の歳出に充てるなど、一般会計と区別する必要がある場合に設置する会計です。本市には、このような特別会計が12会計あります。  
●老人医療会計  
●国民健康保険会計  
●介護保険会計など

**企業会計とは**  
企業的性格（独立採算性による経営など）を持った事業を運営する地方公営企業の会計です。本市には、このような企業会計が6会計あります。  
●高速電車事業（地下鉄）会計  
●下水道事業会計  
●水道事業会計など

### 保健福祉費 対前年度 + 16億円 (+0.8%)

児童手当が増加しましたが、扶助費全体では伸びが鈍化してきたことなどから、ほぼ前年並みとなりました。

### 扶助費予算の推移（保健福祉費分）



### 平成19年度所属委員会

議会活動をきめ細かく進めるにあたり、議員の中から選任された委員で構成する6つの常任委員会があります。委員会では議案などを専門的、効率的に審査を行います。今年度は、経済委員会副委員長で担当する所管は、農業委員会・経済局・観光文化局・病院局・交通局となります。また、特定の問題について審査・調査するために議会が必要と認められた時に設置される特別委員会においては、本年度は北海道新幹線の札幌延伸に向けた調査のために北海道新幹線調査特別委員会が設置され委員として所属することになりました。